



油ヶ淵の情報がいっぱい

★油ヶ淵電子図書館★

<https://www.aburagafuchi.jp/>  
モニタリンググループその他の活動の様子も公開しているよ♪



目次

- モニタリング活動報告
- 油ヶ淵浄化デー★一斉清掃活動
- 油ヶ淵流域水環境モニタリンググループを取材しました！
  - ③ フッチーほたる会
  - ④ 安城市婦人会協議会
- 出張 まわりの調査隊② (水質パトロール隊活動報告)
- 連載 測定方法見せちゃいます②COD編
- 特集 油ヶ淵水生生物調査
- 第6回油ヶ淵葦船学校

モニタリング活動報告(8、9月)

〇8月〇

水の量は前日降った雨のせいか、多い。流れは穏やかである。少し濁っている。  
〇いつもの鯉が1匹待っていた。小魚の群れが多数見られた。先週の時間当たり100ミリの大雨で堤防の8分目辺りまで水量があったと推測できる痕跡が残っていた。

【神橋】

〇9月〇

水生生物を孫とタモで採集。オタマジャクシ2匹、ザリガニ3匹、アメンボ10匹。川底は汚いです。

【準】道田川・上流

大雨の降った後のためか漂着ゴミが目立った。(コメントの一部)

【上池・西岸】

前日に台風が来たため、水かさが増しており、水がにごっていた。エビやカダヤシがいた。

【三月田橋】

台風の雨による圃場の排水のせいか、透視度及びCOD濃度の数値が高いのかな？

【中根橋】

★9月は豪雨や台風が多く雨が降った後は、多くの川で水質が悪くなったことがわかります。

油ヶ淵浄化デー★一斉清掃活動

碧南市、安城市、西尾市、高浜市の4市では、原則として7月第4日曜日の「油ヶ淵浄化デー」に、油ヶ淵流域での清掃活動やウォーキングを開催しています。

今年度は7月28日(日)(西尾市は21日(日))に行われ、4市合計で4378名もの方々にご参加いただき、約4tものゴミを収集しました。どちらの日も30℃以上の真夏日で朝から非常に暑かったのですが、皆さんタオルなどで汗をぬぐいながら、清掃活動に励んでいました。ゴミ収集量は、昨年度より約1.8tも減っています。この調子で毎年拾うゴミの量が減っていく、きれいな環境が保たれるようになりますね。

今年度の一斉清掃活動の実施結果

	実施日	参加人数	ゴミ収集量
碧南市	7月28日	728名	2,870kg
安城市	7月28日	1,500名	920kg
西尾市	7月21日	1,800名	200kg
高浜市	7月28日	350名	60kg
合計		4,378名	4,050kg

西尾市→

↓高浜市



碧南市→

↓安城市





＜渡邊ファミリーKZ＞

7月28日(日)、武豊町で活動しているご家族のグループ「渡邊ファミリーKZ」さんの活動にお邪魔しました。この日は3姉妹とお父さんで、家の近くの石川の水質調査と生きもの調査。今年の春から調査を継続して行っているそうです。



みんなで川に入って調査♪  
透視度計は手作りだよ！



この川の水質はかなりきれいで、川底も見えるくらいでした。この川の水は、佐布里池から流れてきたもので、もともとは愛知用水だそうなんです。生きものは、ザリガニ、小魚、カニなどたくさん種類生きものが捕まりました！その他、トンボやアゲハなどの昆虫も多く飛び交っていました。生きものがたくさんいる川は、調査がとっても楽しかったです♪

＜ゴーウィングス＞

8月10日(土)は名古屋市中活動しているご家族のグループ「ゴーウィングス」さんの活動にお邪魔しました。この日は扇川の水質調査とまわりの樹木調査が行われました。扇川は、近くの神社の湧き水が合流しており、その合流地点の水質はとってもキレイ！本流と見比べても、その違いは歴然です。また、周りの樹は桜が多いようでした。



インタビュー！とても元気なご家族だったよ★



ちなみに、この日はなんと、県の広報番組「SKE48のあいちテル！」の取材も行われました。カメラに少し緊張しながらも、バックテストのやり方や樹木調査について一生懸命説明してくれました♪

水質パトロール隊の取材内容も油ヶ淵電子図書館フォトギャラリーに載っているよ♪



水質パトロール隊  
事業キャラクター かっばとくん

第3回目は前号に引き続き、CODをピックアップ！

連載 測定方法見せちゃいます

②COD編 後編

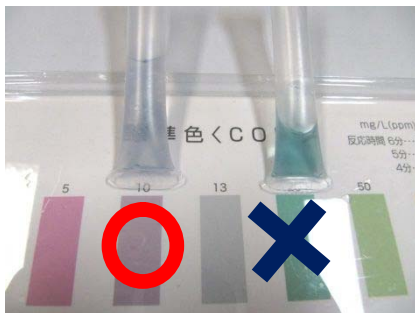
【測定方法は？】

前号の続きです！

- ⑥ 沸騰したお湯から容器を取り出し、加えた過マンガン酸カリウムと同量のシュウ酸ナトリウムを加えます。これにより、酸化に使われなかった過マンガン酸カリウムとシュウ酸ナトリウムが反応し、余分なシュウ酸ナトリウムが溶液中に残ります。(紫色が消えます)
- ⑦ 過マンガン酸カリウムを少しずつ加え、残ったシュウ酸ナトリウムと反応させます。溶液が薄く紫色になったら、加えた量を記録し、そこからCODの値を求めます。



この作業は「逆滴定」といって、



吸い込む水の量が少ないと、結果が違ってしまふよ！

★確認してください！★  
バックテストの注意点

バックテストに入れる水は、パックの半分くらいに！  
多かたたり少なかつたりすると、結果が異なってしまう。コツは、バックテストの半分くらいを親指全体でつぶしながら水を吸うこと！

低濃度用が8mg/Lだった  
ら、高濃度用も使う！

CODバックテストには低濃度用、高濃度用があります。低濃度用は8mg/Lまでしか測定できないので、低濃度用が8mg/L以上になった場合は、必ず高濃度用も使用してください。

# 特集☆油ヶ淵水生生物調査



8月28日(水)、油ヶ淵で水生生物調査が行われました。これは、碧南市が5年に1度、夏と冬に実施しているもので、今年で5回目になります。今回は、夏の調査に同行しました。

まずは油ヶ淵漁協さんの協力のもと、船に乗って角立(かくだて)漁を行いました。仕掛けておいた網を引き上げると、ゲンゴロウフナ(ハラフナ)やボラ、ニゴイなどがかかっています。「前の冬の調査では、かごいっぱいにとれたのになあ」と漁協さん。半場川に船を進め、投網による調査も試みましたが、暑さのせいかな、今回は生物がなかなかとれないようです。



↑角立網を引き上げる様子。



→網にかかった魚たち。



↑仕掛けを引き上げて、中に生物がいないか確認します。

午後からは、油ヶ淵周縁の水門付近で調査を行いました。厩に設置した仕掛けを引き上げたり、タモや投網、四手網などを使ったのりして計6地点について調べたところ、コウライモロコフナ、モツゴ、タナゴ、オイカワ、ドジョウなどの他、外来生物であるブルーギルやカダヤシなどの姿も見られました。

今回の調査対象は主に魚ということですが、この日は魚以外にも、湖畔を飛び回るチョウやトンボ、浮島で羽根を休めるサギなど、いろいろな生物を見ることができました。冬にも調査を行うということで、生物の種類や数などに違いがあるかどうか、今から楽しみです。

## 次回予告

11月は、毎年恒例のイベント「アクション油ヶ淵」が開催されます！次号では、その様子を取り上げます♪

また、油ヶ淵周辺のおでかけスポットについてもご紹介。次号も盛りだくさんでお届けします！



↑油ヶ淵周縁での調査は、水門(樋門・樋管)付近で行いました。



↑湖面を飛び跳ねる姿をよく見かけるボラ。



↑タナゴ(左)とフナ(右)。違いはわかるかな？



次に油ヶ淵の葦船に乗れる機会は、10月19日(土)「第6回油ヶ淵葦船学校課外授業」！勤労青少年水上スポーツセンターにて開催されます。問合せは油ヶ淵美化ネット ☎090-3584-4644まで。

## 碧南市

### おでかけスポット

「行ってきました」

7月20日(土)、21日(日)に勤労青少年水上スポーツセンターにて行われた「第6回油ヶ淵葦船学校2学期 造船・乗船会&体験教室」に参加しました。20日は葦船づくり。大量の葦をロープでぐいぐいと締めながら船を造っていきま。21日は製作した葦船に乗ることができました。二人乗りの葦船は、思ったより安定していてよく進みます。湖上の風は涼しく、とても楽しかったです♪その他、体験教室も盛況でした。

油ヶ淵流域市民モニターング  
ふちもに情報局  
vol. 60  
平成25年9月発行

発行  
愛知県環境部水地盤環境課  
調整・生活排水グループ  
〒460-8501  
名古屋市中区三の丸三丁目1-2  
電話:052-954-6219  
Mail:mizu@pref.aichi.lg.jp